

# 「いろめがね」をはずそう!

南中図書館だより

12月号

「いろめがね」ってなに? サングラスのこと?

季節とか時間とかに関係なく、いつもサングラスをかけている人っているよね。その人たちに、「サングラスをはずすように」というメッセージ?

いえいえ、決してそうではありませんよ。

ここでいう「いろめがね」というのは、「偏見(へんけん)」のことを指しています。

偏った見方や考えなど、先入観をもったままで物事や人物を見ると、「正しい姿」ととらえられなくなってしまう恐れがあります。みなさんは、知らず知らずのうちに、「いろめがね」をかけていませんか? いろめがね(= 偏見)なんか、いちにのさんって、ポイとはずしてしましましょう!



## 12月10日は、「世界人権デー」



昭和23(1948)年の12月10日、国際連合第3回総会で、「全ての人民と全ての国が達成すべき共通の基準」として、「世界人権宣言」が採択されました。

日本では12月4日~10日の1週間を、「人権週間」と定めています。(法務省HP 参照)

昨年の「図書館だより12月号」は、「人権・・・「あたりまえ」に生きる」をテーマにしました。

おたより配布のときに「世界人権宣言」の抄録(しょうろく=まとめたもの)も、あわせて配布しましたね。

2・3年生さんは、読んでいろいろと考えてくれたことと思います。

また昨年、小学校で6年生さん向けに「人権」をテーマに、ブックトークを行いました。

1年生さんの中にも、「おぼえているよ、考えているよ」という人もいるでしょう。

世界中の全ての人々には、「健康で幸せに暮らす権利」が認められています。

いわれのない(= 根拠のない・不当な理由で)差別に苦しんだり、何かを強要されたり、安全を脅かされたりしないよう、守っていくべき30条・・・これが世界人権宣言です。

しかし、残念ながら、「現在もそうではない」というニュースが、毎日流れています。

みなさん、いま一度、「人権」について、考えてみませんか?



『みんなたいせつ  
世界人権宣言の絵本』  
岩崎書店

お知らせ



その2.

12月11日(月)より、2023年度

「冬休み前 長期貸出」が始まります!

① 12月11日(月)~12月22日(金)の期間に、借りた人が対象です。※ 本の返却が遅れている人は、長期貸出できません。12月10日以前に、貸出手続きをした人は、年内に返却して下さい。

② 10冊まで、借りることができます。

③ 返却日は、1月11日(木)です。



その1.

図書委員会では、12月11日(月)より、「2023年 冬イベント」を企画しています。イベントの詳細内容は、ポスターや各クラスの図書委員から、お知らせします。みなさんの参加をお待ちしています!



# 図書館だより de Bibliobattle ビブリオバトル!

この本を、  
「**推し**」ます!

みなさん、先月も、「図書館だより de ビブリオバトル」に参加してくれて、ありがとうございました!

南中図書館でも、男女を問わず貸出数の多い人気作家、住野よるさんの『君の臍臓を食べたい』が、11月のチャンプ本に選ばれました!



ところで、みなさんは、この本の表紙が、福井市内の風景だと知っていましたか? 幸橋(さいわいばし)の上から見た、足羽川堤防の桜並木。素敵なイラストですね。表紙を担当した loundraw (ラウンドロー)さんは、福井県出身のイラストレーターです。南中図書館には、loundrawさんが表紙を手掛けた本が、他にもいっぱいあります。「表紙で本を選んで、読む」なんてことも、楽しそうです!



この本は、生き物たちを「ざんねん」という視点から紹介しています。  
なぜ、このような進化を遂(と)げたのか、なぜ、ざんねんな行動、姿、能力をもっているのかを知ることができます。

**A**

(2年生)



書名:『続 ざんねんないきもの事典』  
作者名:今泉 忠明(監修)



今月の推し本の投票を、こちらの6冊でいます。

この本は、女の子が母親とけんかをして家を飛び出してしまっ、目を覚ますと70年前の戦時中の日本だった、という話です。そこで、日々をすごしていくのですが・・・作品の内容を、改めて考えさせられる、すてきな本です。

**D**

(3年生)



書名:『あの花が咲く丘で君とまた出会えたら。』  
作者名:汐見 夏術

この本は、日清会社の人たちが、さまざまな苦難を乗り越え、カップラーメンを作り、会社の経営を救うという物語です。読めば、ひとつの商品を作り出す大変さが分かると思います。主人公の苦勞に胸をうたれました。

**B**

(3年生)



書名:『プロジェクトX 挑戦者たち 82億食の奇跡』  
作者名:NHKプロジェクトX制作班

この本は、名探偵コナンの映画の話です。ひとつひとつの動作を細かく書いてあって、とても分かりやすいです。クライマックスは、とてもドキドキ、ハラハラします。犯人を捕まえる時も、よくわかっていいです。

**E**

(2年生)



書名:『劇場版 名探偵コナン 緋色の弾丸』  
作者名:水稀 しま

みんなを幸せにするという古代機械と、それを動かす不思議な歯車を、飛行機乗りのカービィが、空を駆けめぐり探すというお話です。次々とくる、まさかの展開に、とても驚かされます。なにより、カービィが、すごくかわいい!

**C**

(3年生)



書名:『星のカービィ 夢幻の歯車を探せ!』  
作者名:高瀬 美恵

自分の生き方について考えさせてくれて、勇気を与える本です。それぞれの理由で学校に行けていない、7人の中学生の物語です。少し厚めの本ですが、一気に読むことができます。私にとって、一生大切な本になりました。

**F**

(3年生)



書名:『かがみの孤城』  
作者名:辻村 深月